

件名

「被災者健康管理支援のためのPHRデータ管理基盤開発・運用補助事業」におけるシステム開発協力者公募

1. 目的・背景

南海トラフ地震など大規模災害時には、被災者の健康状態・医療ニーズを医療従事者や家族と適切に共有できる仕組みが日本国内では確立されていません。本事業では、災害時用PHRアプリ、医師向けダッシュボードを開発・運用し、能登地方でのフィールド実証を通してベストプラクティスモデルを構築・普及させることを目的とします。

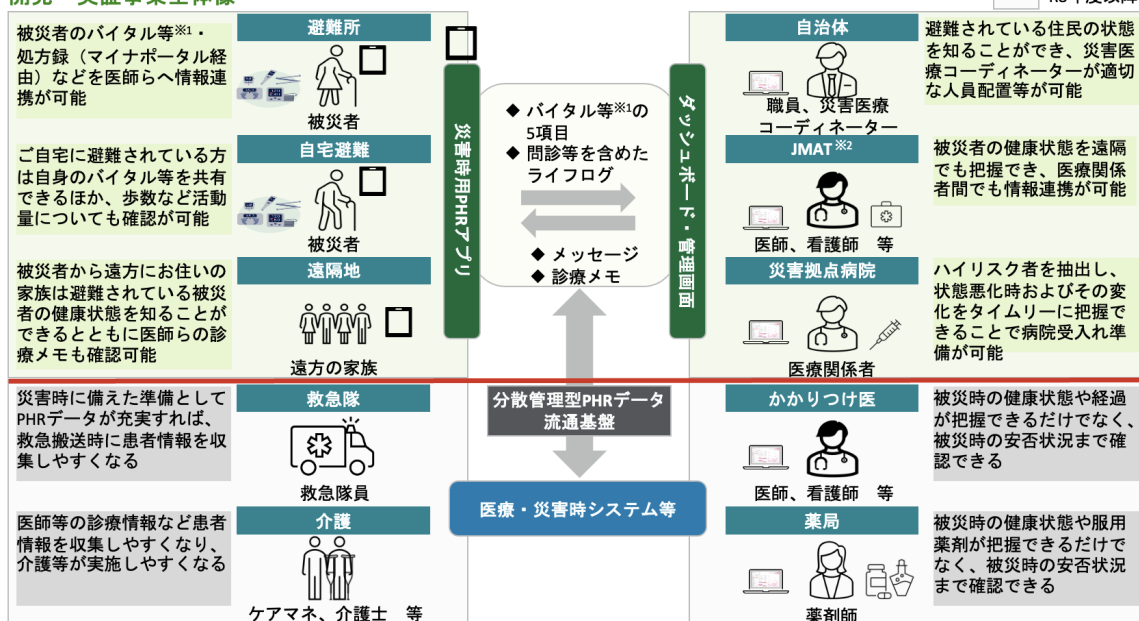
2. 事業内容

事業の実施にあたっては、実施状況や方向性等についてPHR普及推進協議会と密に共有し、適切な進捗管理を行う。事業実施において作成した資料や得た情報は、PHR普及推進協議会と協議の上、最終報告書に含める。なお、それぞれの具体的な実施内容については、受託後、PHR普及推進協議会との協議により決定する。

本事業においては、「災害時用PHRアプリ」を開発し、災害時における被災者の適切な健康管理や支援者の負担軽減を目指します

被災者健康管理・支援者負担軽減のためのPHRアプリ
開発・実証事業全体像

凡例：
R7年度事業
R8年度以降



※1：体温、血圧、体重、SpO₂（血中酸素飽和濃度）、歩数の5項目

※2：日本医師会災害医療チーム

2.1 事業内容

本事業は、大規模災害時に被災者の健康状態を医療従事者・自治体関係者をはじめとした被災地支援者・家族等の間で安全かつ迅速に共有し、適切な判断を支援するPHR(Personal Health Record)データ管理基盤を構築することを目的とする。

被災者がスマートフォンでバイタルデータを入力及びウェアラブルデバイスとBluetooth連携可能なアプリ、医療従事者が健康状態を一覧できるWebダッシュボードを開発・運用する。

取扱データは体温・血圧・体重・SpO₂・歩数を基本とし、PHR普及推進協議会の定めるところの標準的なデータ交換規格への準拠により将来的な外部システム連携を容易にする。伝送データの暗号化等、システム全体のセキュリティに留意し、期間終了後のアプリのアップデート対応、分散管理型PHRデータ流通基盤との連携を視野に入れた開発を行うこと。

体制は、システム設計・実装が可能な体制とすること。プロジェクトマネジメント支援事業者と連携の上で、要件定義、設計開発、テスト、導入サポートのマイルストーンを設定し、キックオフ後に詳細WBSを提出、進捗会議で課題を共有・改善する。

本業務期間終了後の運用コスト及びその捻出方法についても検討を行い、継続的に運用を可能な提案とすること。

実証では七尾市等の避難所での実証を行い、ユーザビリティを検証する。

最終的に開発したアプリ・ダッシュボード・ソースコード、設計書、テスト仕様書、操作マニュアルを成果物として電子納品する。

2.2 業務内容

1. 災害時に被災者が容易に自分の健康状態を入力・更新することが可能な「災害時用PHRアプリ」の開発・テスト
2. 被災者のデータを医師・看護師・薬剤師・介護士と連携することを可能とし、被災者の日々の健康状態を支援者側で管理できる「医師向けダッシュボード」の開発
3. 開発した「災害時用PHRアプリ」を能登地方にて医療機関と連携し、実証取組の実行と検証を行うにあたっての支援

2.3 事業の進捗管理

- 本事業の担当者を配置し、進捗状況等の結果について、PHR普及推進協議会へ適宜の報告を行うこと。

3. 納入物

3.1 納入物

1. 実装済みシステム
2. 開発したシステムのソースコード一式
3. 開発資料一式・操作マニュアル

3.2 納入方法

メール提出やファイル共有システム等の手段を用いて電子的に納入すること。なお、具体的な納入方法は協議の上決定すること。

3.3 納入場所

一般社団法人PHR普及推進協議会

4. 実施期間(予定)

フェーズ	期間	主な内容
公募開始	2025年7月10日	応募受付
提案提出期限	2025年7月31日	提案書の提出
審査(書面・オンラインヒアリング)	2025年7月31日 ～2025年8月7日	応募事業者の審査
結果通知	2025年8月8日	採択結果の通知
契約・キックオフ	2025年8月上旬	契約締結・キックオフ MTG
要件定義	2025年8月	ヒアリング・仕様確定
アプリ・サービスの設計・開発	2025年9月 ～2025年11月	アプリ・サービスの設計 と開発
テスト・修正	2025年12月	アプリ・サービスのテスト と修正
導入サポート	2026年1月	アプリ、ダッシュボードの 導入サポート
フィールド実証	2026年2月	七尾市等で実証
成果整理	2026年2月 ～2026年3月	被災者支援データ利活用 ベストプラクティス構築
普及戦略	2026年1月 ～2026年3月	普及に向けた広報戦略 立案

※上記日程は変更となる場合があります。最新情報は当協会ウェブサイトで随時お知らせします。

5. 提出書類

1. 企画提案書
 2. 見積書(内訳明細付)
 3. 会社概要・過去実績一覧
 4. プロジェクト体制図
-

6. 応募方法

- 上記提出書類をPDF化し、下記提出先へメール添付してください。
 - 提出期限: **2025年7月31日(木)17:00**必着
 - 提出先: jimukyoku@phr.or.jp
-

7. 審査方法・基準

観点	配点(100点満点)	主な評価項目
技術提案の優位性	40	要件充足度、UI/UX、セキュリティ、拡張性
コスト	30	見積の妥当性、コストパフォーマンス、本業務期間終了後の運用コスト及びその捻出方法も加味します
体制・人材	15	専門性、プロジェクト管理体制、リスク対応力
実績	15	類似事業・災害医療・PHR関連実績

審査は公募審査委員会にて書面審査および必要に応じてオンラインヒアリングを実施します。

8. 契約期間・契約形態

- 契約期間: 契約締結日 ~ 2026年3月15日(予定)
 - 契約形態: 業務委託契約(成果物検収後支払を予定)
 - 予算規模: 本事業全体で20,000,000円程度(税込)
-

9. 権利の所属

- 本事業により作成された成果物(ソースコード・ドキュメント・データ・知財等)および関連する知的財産権は、受託者が従前より権利を保有する部分を除き、一般社団法人PHR普及推進協議会に帰属します。
 - 受託者はPHR普及推進協議会の書面承諾を得た場合に限り、自社実績としての公表が可能です。
-

10. 問い合わせ先

一般社団法人PHR普及推進協議会 事務局(担当: 宮内)
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西1-16-8 彰和ビル4階
E-mail: jimukyoku@phr.or.jp / Tel: 03-6824-4943

※この事業は、競輪の補助を受けて実施します。